記者発表資料

平成２８年３月３１日
国土交通省東北地方整備局
山形河川国道事務所

「最上川フットパス」が手づくり郷土賞受賞
「歴史の道万世大路を今に活かす地域づくり」は奨励賞受賞
～平成２７年度「手づくり郷土賞」授与式を開催します～

地域づくりに取組む活動団体等の優れた地域活動を表彰する「手づくり郷土賞」に、『最上川フットパス～かわからまちへ、まちからかわへ～』（長井市かわまちづくり推進協議会）が選定されました。
また、『歴史の道万世大路を今に活かす地域づくり』（歴史の道土木遺産万世大路保存会）については、奨励賞を受賞しております。
今回の選定に伴う認定証授与式を、以下のとおり開催します。

１．手づくり郷土賞（国土交通大臣表彰）授与式　（資料２）
日　　時：平成２８年４月１４日（木）１３：３０～１４：００
場　　所：山形県長井市館町北６－２７
　　ＴＡＳビル３Ｆ　アイリス※
受賞団体：長井市かわまちづくり推進協議会
授与式終了後に記念撮影、現地視察を行います。
※3月18日付け東北地方整備局記者発表より会場・時間が変更になりました。

２．手づくり郷土賞奨励賞授与式　（資料３）
日　　時：平成２８年４月１１日（月）１３：００～１３：３０
場　　所：山形県米沢市金池５－２－２５
　　米沢市役所　３Ｆ　庁議室
受賞団体：歴史の道土木遺産万世大路保存会
授与式終了後に記念撮影、意見交換会を行います。

○取材について
・受付は、開始３０分前から行います。

今年度の「手づくり郷土賞」は、**３０回目**の節目となる記念開催でした。全国５０件の応募の中で、**東北地方からは２件**が選定されています。（長井市、秋田県仙北市）
山形県内からは平成２５年度（鶴岡市：一般部門）以来**２年ぶり**の選定です。
長井市では、昭和６１年度に「ふるさとが誇りとする橋」で「撞木橋」が受賞して以来、**２回目の受賞**となります。
また今年度は**国土交通大臣表彰の他**、公開審査会において手づくり郷土賞選定委員会より１４団体に対して**奨励賞が授与**されました。

《発表記者会：山形県県政記者クラブ、米沢記者倶楽部》

問い合わせ先
国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所
ＴＥＬ．０２３－６８８－８４２１（代表）
【最上川フットパス関連】
副所長　水越　崇　（内線２０４）
【手づくり郷土賞、授与式、万世大路関連】
事業対策官　井上　秀秋　（内線２０８）

平成27年度「手づくり郷土（ふるさと）賞」

資料1

目　的

全国各地において、地域固有の自然や歴史、伝統、文化や地場産業等を貴重な資源として再認識し積極的に利活用した、魅力ある地域づくりに成功している事例が数多く見受けられます。

このように、地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本及びそれと関わりを持つ優れた地域活動を一体の成果として発掘し、「手づくり郷土賞」として表彰するとともに、好事例として広く紹介することにより、各地で個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が一層推進されることを目指しています。

「手づくり郷土賞」は昭和61年度に創設され、平成27年度で30回目の開催となる国土交通大臣表彰です。

部　門

手づくり郷土（ふるさと）賞（一般部門）

募集対象

地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本*及びそれと関わりがある優れた地域活動が一体となった成果

*原則として社会資本は国土交通省が所管するもの

選定のポイント

手づくり郷土賞の選考は、以下の視点に注目して行われます。

①社会資本の整備・維持管理・利活用にあたっての創意・工夫
（地域特性を踏まえた整備・維持管理上の工夫、地域資源としての活用・育成　等）

②地域活動における創意・工夫、取組の独創性
（新しい発想、住民自ら考え工夫を凝らした取組等）

③地域づくりへの成果及び波及効果
（地域への思いに富んだ取組、地域づくりの枠を越えた効果　等）

④今後の活動の継続性・発展性
（住民が長く活動を続けられる仕組み、周囲を広く巻き込む工夫　等）

⑤他の参考となるような先進性・先導性

⑥その他（上記以外の特に優れた内容）

手づくり郷土（ふるさと）賞（大賞部門）

募集対象

地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本及びそれと関わりがある優れた地域活動が一体となった成果

（選定対象：**「手づくり郷土賞」を受賞した後**、なお一層の活動の充実が行われるなど、個性的で魅力ある地域の実現に寄与しているもの）

選定のポイント

手づくり郷土賞の選考は、以下の視点に注目して行われます。

①社会資本の整備・維持管理・利活用にあたっての創意・工夫
（地域特性を踏まえた整備・維持管理上の工夫、地域資源としての活用・育成　等）

②地域活動における創意・工夫、取組の独創性
（新しい発想、住民自ら考え工夫を凝らした取組等）

③地域づくりへの成果及び波及効果
（地域への思いに富んだ取組、地域づくりの枠を越えた効果　等）

④今後の活動の継続性・発展性
（住民が長く活動を続けられる仕組み、周囲を広く巻き込む工夫　等）

⑤他の参考となるような先進性・先導性

⑥その他（上記以外の特に優れた内容）

⑦社会資本の地域への定着状況
（地域のシンボルとして広く認識されている、多くの地域住民が日常的に活用　等）

⑧活動の継続状況
（規模を広げながら着実に継続している　等）

⑨活動の発展状況
（新たな取組を創出している、他地域へ波及している等）

応募団体

社会資本を有効活用し地域づくり等に取り組む活動団体が単体、又は社会資本を管理する地方公共団体（都道府県、市区町村）との共同で応募することができます。

国土交通省のホームページにて、手づくり郷土賞の過去の受賞例等をご覧いただけます。
（http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/index.html）

資料　２－１

平成２７年度　手づくり郷土（ふるさと）賞

認定証授与式　次第

（案）

日時　平成２８年４月１４日（木）１３：３０
会場　ＴＡＳビル　３Ｆ　アイリス
（山形県長井市館町北６－２７）

１．プレゼン　　長井市かわまちづくり推進協議会　事務局

２．開　会

３．挨　拶　　東北地方整備局　局長

４．認定証授与

５．挨　拶　　長井市かわまちづくり推進協議会　会長

６．挨　拶　　長井市長

７．閉　会

８．写真撮影

平成27年度手づくり郷土賞受賞【一般部門】

資料 2-2

受賞案件　最上川フットパス　～かわからまちへ、まちからかわへ～（山形県長井市）

概　要

《活動主体》　長井市かわまちづくり推進協議会

《対象となる社会資本》　最上川フットパス　※管理者：長井市

《活動内容》

長井市は、かつては「最上川舟運」の港町として栄えましたが、その歴史や文化等を観光に活かしきれていませんでした。

川辺を歩くことを楽しむ道「フットパス」が整備されたことに伴い、平成21年度に**観光協会や商工会議所などから組織される約50人の協議会**が組織されました。

活動内容として**散策ルートの検討を実施し、フットパスマップを作成**しています。

また、平成24年度から**フットパスを歩くイベントを開催し、参加者数が年々増加**しています。

本イベントの実施により、**フットパスの認知度が上がり、河川利用者数も増えています**。



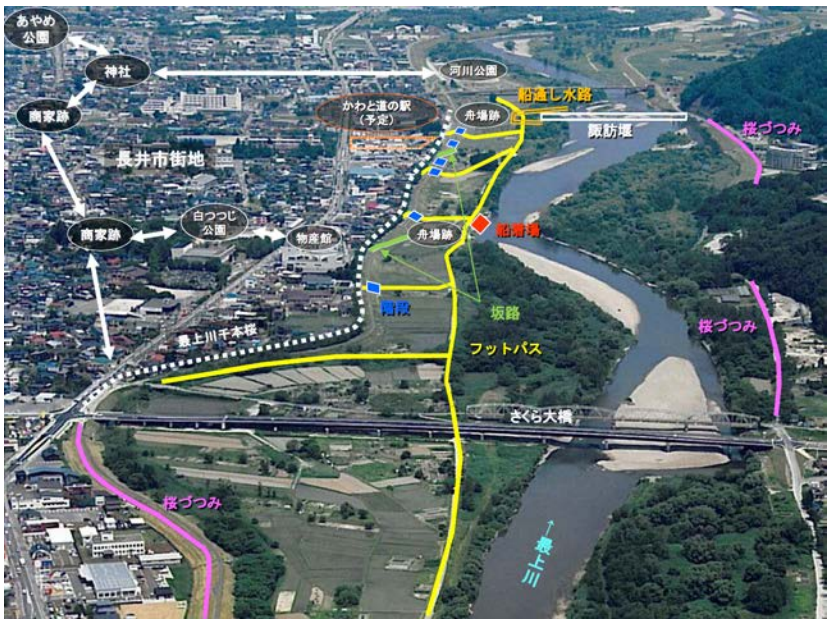
地域住民によるフットパスマップ検討



フットパスに整備された木道

《位置図》





平成27年度手づくり郷土賞受賞【一般部門】

受賞案件　最上川フットパス　～かわからまちへ、まちからかわへ～（山形県長井市）

活動状況・社会資本の状況写真



最上川フットパス沿いに咲き誇る四季折々の花



利用者を楽しませる渡河施設



まちなか水路沿いのフットパス



歴史案内看板について説明するボランティアガイド



日本フットパスシンポジウムの様子
（H23：長井市）



観光交流センター「川のみなと　長井」
完成イメージ図

資料　３－１

平成２７年度　手づくり郷土（ふるさと）賞

奨励賞授与式　次第

（案）

日時　平成２８年４月１１日（月）１３：００
会場　米沢市役所　３Ｆ　庁議室
（山形県米沢市金池５－２－２５）

１．開　会

２．挨　拶　　山形河川国道事務所　所長

３．奨励賞授与

４．挨　拶　　米沢市　市長

５．挨　拶　　歴史の道土木遺産万世大路保存会　会長

６．プレゼン　　歴史の道土木遺産万世大路保存会　副会長

７．閉　会

――――――――　引き続き　庁議室にて　――――――――

８．記念写真撮影

９．意見交換会

平成27年度手づくり郷土賞奨励賞受賞【一般部門】

資料 3-2

奨励賞 受賞案件

歴史の道万世大路を今に活かす地域づくり
（山形県米沢市）

概 要

《活動主体》歴史の道土木遺産万世大路保存会
《対象となる社会資本》 万世大路（旧道）

活動内容

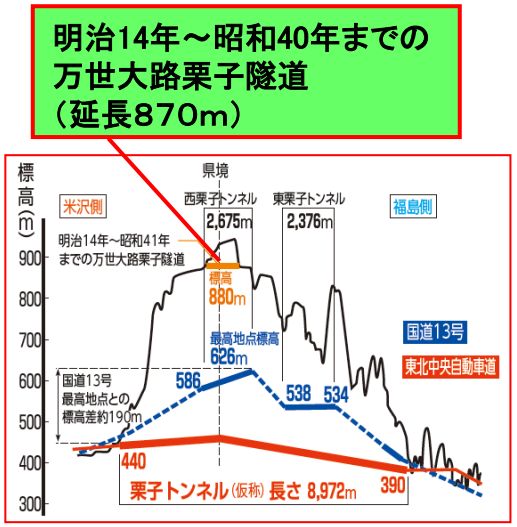
現在の国道13号ができるまで、福島と米沢を結んでいた「万世大路」を保存するため、米沢市**万世地区の約1,100戸が会員**となり、平成18年度から**地域全体で万世大路の保存・ＰＲ活動**しています。

平成24年度に万世大路が**選奨土木遺産に認定**されたことから、現在の団体名に変更しました。

毎年2回の**除草や倒木の処理等の保存活動**とともに、**散策会や校外学習を開催**して万世大路をＰＲしています。

今年は**インフラツアーでボランティアガイドを実施**し、**県外の観光客にもＰＲ**するとともに、**観光客との交流**を図っています。







明治と昭和の隧道の坑口が並ぶ珍しい光景が見られます。



土木学会選奨土木遺産に認定（H24）

平成27年度手づくり郷土賞奨励賞受賞【一般部門】

奨励賞 受賞案件

歴史の道万世大路を今に活かす地域づくり
（山形県米沢市）

活動状況・社会資本の状況写真



倒木を処理し万世大路を整備





案内標柱の設置



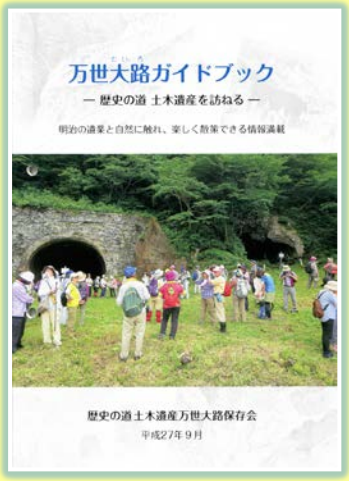
ボランティアガイドによる案内



小学校の校外学習において万世大路の歴史を説明



万世大路フォーラムの開催（H24.10　150名参加）



ガイド用テキスト作成



国交省HPのインフラツアーサイトで紹介